



食品ロス問題

長野県上田染谷丘高校1年4組原田一輝



この課題に関わるSDGsの番号

12 つくる責任
つかう責任



No12.つくる責任つかう責任

“生産者も消費者も、地球の環境と人々の
守れるよう、責任ある行動をとろう”



テーマ設定の理由

- ▶先日学校で行われたSDGsについての講演会をはじめ、ニュースなどで食品ロスの量の多さを知り、この問題を少しでも改善できるようにするための力になりたいと思ったから。
- ▶食品はすべての人が毎日食べていて、この問題は誰でも改善に向けて取り組める内容だと思ったから。



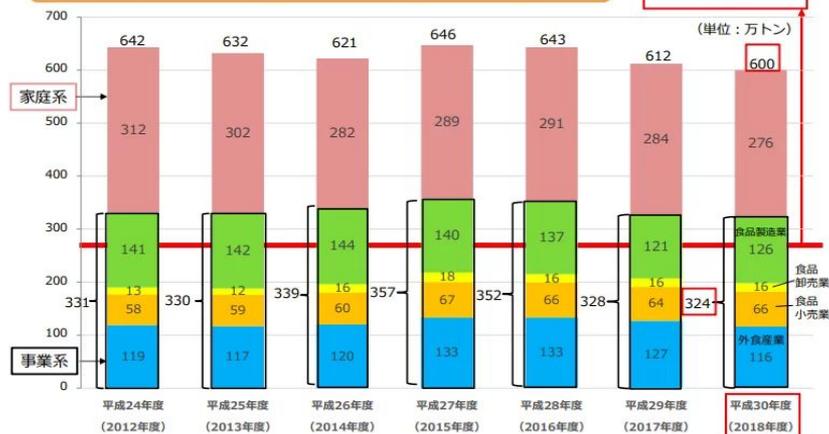
食品ロスの現状



食品ロス量の推移（平成24～30年度）

- ✓ 平成30年度食品ロス量は600万トン、うち事業系は324万トン。
- ✓ いずれも、食品ロス量の推計を開始した平成24年度以降、最少値。

2030年度事業系食品ロス削減目標
(273万トン)

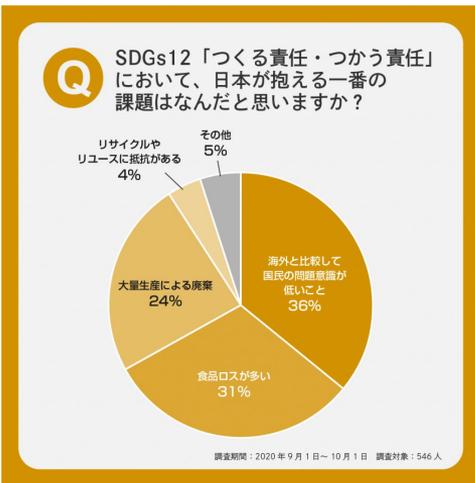


農林水産省 食料政策部門 / Food Industry Affairs Bureau, Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries.

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



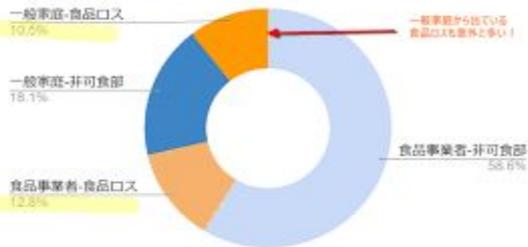
課題



SDGs12についてのアンケートで31%ものひとが「食品ロスが多い」と考えているのに全く改善され

現象以上に一般家庭からの食品ロスが多い

食料廃棄はどこから出る？



解決策

▶食べれる量だけ買って食べれる量だけ調理する

→あたり前のことですが、この意識をより強く持つことが大切です！

▶レシピサイトを検索して余った食材を調理して使い切る

→→→余った場合は冷凍をして長期保存しましょう！

▶フードシェアリングサービス TABETEを使おう！

→お互いに損をしない！



10代からの提言

▶食品ロスを完全になくすのは難しいかもしれないが、少し改善するのはできる

→一人ひとりがしっかりと意識をすることでどんなに大きな目標でも必ず改善される



感想

▶食品ロスが問題になっていることは知っていたが、解決策についてはあまり考えたことがなく、調べてみると興味が湧くようなものもあり、それについてもっと知りたくなったし活用してみたいと思った。

